



早慶 ランキング対決!

男子編

選手の中で〇〇なのは誰か? という質問を両大学の選手にアンケート。

大学別に、得票数に応じてランキングした。

バスケに関することから私生活に至るまで、選手の知られざる一面を垣間見ることのできるこの企画は必見!!

1. 早稲田っぽい人は? / 慶應っぽい人は?



- 1位 三島 大河 (文3年)
- 2位 小室悠太郎 (社学3年)
- 3位 桑田裕平 (商4年) & 森 一史 (スポ科2年)

早稲田生として最高の名誉であるこのランキングの見事第1位に選ばれたのは3年の三島大河。自他ともに認めるとにかく熱い、熱すぎる沸点2度の三島は『(熱すぎるゆえの) ベンチテイク、だめ、ゼッタイ。』とコメント。

第2位は3年小室悠太郎。『チーム1、体を張ってプレーをしている!』『ガッツがすごい!』と三島に負けないほどの熱い男。チームをいつも盛り上げている彼は早稲田の大黒柱のような存在だ。

第3位は同率で4年の桑田裕平と2年の森一史。早稲田のキャプテンである桑田は『自覚はないが光栄です』とキャプテンらしい爽やかなコメント。まだ2年生である森はすでに貫禄があるという理由から見事ランクイン! これからも早稲田らしい指導で選手を勝利へと導いて欲しい。



- 1位 鈴木 慧 (法律4年)
- 2位 杉田 雅虎 (商3年)
- 3位 藤井 陽右 (政治3年)

第1位は、名門慶應義塾中等部出身、今年で慶應義塾10年目の鈴木慧がランクイン。身も心も慶應に染まり高貴な雰囲気が出てきた彼は、一人倍の愛塾心を持つ彼は、学生コーチとしてチームを引っ張っている。そんな彼は、人生の大半を慶應義塾で生活してきた為に他の大学への関心が全くなく、目もくれない。熱血さとクールさを兼ね備える彼に惹かれた方は是非慶應義塾大学に入学することをオススメする。

2位は家族4人全員慶應という慶應ファミリーの杉田雅虎がランクイン。幼少期から慶應義塾に合格するために育てられてきた彼は、家族に今勉強して合格できたら一生勉強しなくていいと言われて、勉強に励み合格したが、その教えを忠実に守り入学後全く勉強せずここまで来てしまった気の毒な一面を持つ。誰か彼に勉強することの面白さを教えるお友はいないだろうか。

第3位は、兄弟2人を慶應に持つ、藤井陽右。今年で慶應義塾6年目の彼は、慶應ボーイに相応しい効率的な時間の使い方を実践している。朝練を終えると授業へはあえて行かず、睡眠学習によって頭を整える。昼食後も睡眠学習を行うことによって頭を整理し、夜の練習に万全で参加する。まさに文武両道の体現者なのである。キャンパスで彼が寝ている姿を見た方は、休んでいるのではなく勉強していると思って頂きたい。



2. 自分が異性で恋人にするなら



- 1位 柳川 幹也 (スポ科3年)
2位 香川 泰斗 (人間科4年)
3位 萩原 圭 (先進理工2年)

第1位に輝いたのは柳川幹也。大事にしてくれそう、笑顔が可愛いと選考理由は様々。試合中とのギャップが魅力的。柳川スマイルで虜にされた部員も…。『異性の方にもそう言ってもらえるよう精進します。』と困惑しながらもコメント。可愛い。

第2位は香川泰斗。副将を務めるチームのムードメーカー。面白くて気配りができる彼がモテないわけがない。本人は『人生の幕を下ろした時に頂けるように励みます』と返答。この謙虚な姿も人気の秘訣だろう。(どこかで聞いたことのあるコメントだが・・・)

第3位は萩原圭。無口で硬派な漢。少し不器用な彼だがそこも推せる。誰にでも優しく一途っぽいと言う意見が多数寄せられた。毎日のトレーニングで得た筋肉の鎧を身にまとい、あなたを守ってくれるだろう。



- 1位 高田 淳貴 (環境情報4年)
2位 甲谷 勇平 (環境情報3年)
3位 寺部 勇佑 (環境情報3年)

男なら誰もが憧れる付き合いたいランキング栄えある第1位には、本塾のキューティクルサラ男こと高田淳貴がランクイン。下級生から主力として活躍してきた彼は、その巨体から放たれる美しいシュートフォームで、多くの女性ファンを魅了してきた。190cm近い身長に加えて、真っ白な肌を持つ彼を見て振り向かない女性はいないだろう。

第2位は、本塾の前澤優作こと甲谷勇平。実業家を目指し京都の名門東山高校から環境情報学部に入塾して合格した彼は、体育会バスケットボール部で活躍する傍ら、新しいビジネスモデルを日々模索している。将来月に住みたい女性には彼をお薦めするが、未知の宇宙で瓜二つの双子の妹との3人生活になることは覚悟して頂きたい。

第3位には、ポイントガードとして現在売り出し中の寺部勇佑がランクイン。小柄ながらも鍛え抜かれた屈強な身体と甘いマスクは、これまでも多くの女性を虜にしてきた。ただ身体は小さいが態度がでかく、理想も高いので女性の方は苦労するだろう。とはいえ絶賛彼女募集中なので是非いかがだろうか。家事をすべてこなし毎朝朝練の時間に起こすことができる彼女が彼には必要だ。



3. 子供の頃可愛かった人は？



- 1位 長谷川仁哉 (教育4年)
2位 柳川 幹也 (スポ科3年)
3位 桑田 裕平 (商4年)

第1位は2年前に惜しくもランクインできなかった長谷川仁哉。長い髪の毛、まぶしい笑顔からは女の子なのではないかと疑ってしまうほどの可愛さ。『この頃から中身は全然変わっていません！』と笑顔でコメント。

第2位は『今も可愛い！』とチーム一同、口を揃えて言うほど愛されている3年の柳川幹也。『心身ともにそのまま大きくなりました。一位の方には到底叶いません・・・』とコメント。可愛い・・・。

第3位はまたまたランクインのキャプテン桑田。たまに見せるあどけない笑顔は可愛い子供時代を想像させてしまう。そんな彼は元気いっぱいなガキンチョだったそう。そんな可愛いガキンチョにぜひお会いしてみたかった。



- 1位 小祝 良介 (経済4年)
2位 工藤 翔平 (政治4年)
3位 人見 快 (法律2年)

第1位には、本塾の学生トレーナー小祝良介がランクイン。愛嬌はあるが、どこか生意気そうな彼の出で立ち、8歳の頃から全く変化していない。そんな彼は愛くるしいが故、後輩からも同期と勘違いされ舐められ、いじられてしまう。童顔によって完成された『いじられキャラ』は、もはや芸人の域を超えている。会場でもし彼を見つけたならば遠慮なく彼をいじってあげてほしい。

第2位には、小柄ながらも本塾のインサイドを守り続ける工藤翔平がランクイン。高い身体能力を生かした予測不可能な動きで相手を翻弄する彼は、私生活においても周囲を翻弄する。子供の頃から誰も予想できないような言動で周囲を喜ばせてきたに違いない。子供の頃からの予測不可能な動きに、慶應仕込みの泥臭さを兼ね備えた彼の、右に出るものはいないだろう。

第3位には、人見快がランクイン。2年生ながらスタメンとして試合で活躍している彼はチーム内では弟キャラとして常に先輩にへばりつき甘い蜜を吸っている。入部当初から日替わりで先輩を選び、先輩の後についてきてきた彼は、先輩に食事に連れて行ってもらい、屈強な身体を手に入れた。今では他の大学のガードからも恐れられるほどに成長した。今日もチームの勝利の為、上級生は財布の紐を緩める。



4. 大食いな人は？



- 1位 小室悠太郎 (社学3年)**
2位 ホセイン剛 (教育1年)
3位 菊池 雄大 (スポ科4年)

堂々たる第1位は3年の小室悠太郎。圧倒的存在感を出す秘密は彼の食生活にあった。幸せそうに且つ豪快に食べる姿は見ている者までも幸せにする。そんな彼には1位に選ばれる自信があったそう。ただし食べすぎには要注意！！



第2位はなんと新入生からのランクイン！1年のホセイン剛。なんとその体重は小室をも凌ぐ110kg越え！！『これからもいっぱい食べます！先輩からのご飯のお誘いお待ちしております。』と一年生ならではのコメント。

第3位は4年学生トレーナーの菊池雄大。練習前にはいつも何か食べているがさすがは学生トレーナー、栄養バランスを考えた食事をし、スレンダーな体型を維持している。ガリガリって言うと怒る。ガリガリ…。



- 1位 野田遼太郎 (政治4年)**
2位 前田 琉我 (経済3年)
3位 大西 満 (理工2年)

第1位は誰よりもバスケットボールを愛するラブリーバスケットマンこと野田遼太郎がランクイン。主務を務めながらも、毎日体育でバスケットボールを履修する彼はスタッフながらも食量は選手以上の多さを誇る。普段の食事で足りない彼は、寮の自分の部屋を調理場にリフォームし自分の食欲を満たす環境を作り上げた。料理の腕も抜群で後輩



からの支持も厚く彼に胃袋を掴まれた部員は、試合で活躍するという都市伝説を持つ。2位は学連で大学バスケ界を支える前田がランクイン。学連で多忙を極める彼は、同時に底無しの食欲とも常に戦っている。ダイエットの一環で筋トレを行っているが、鍛えた分自分にご褒美をあげたくなり余計に食べてしまうという悲しい特性を持つ。今日の試合も彼がアナウンスで盛り上げてくれるが、アナウンス中に何か食べながら実況しないかが注目である。

3位は本塾のモンスターズインクこと大西満がランクイン。スタッフとして本塾に入部した彼は、ルーキーイヤーながら、強靱なメンタルで先輩の財布で日吉の商店街を食べ尽くす偉業を成した。しかし、その強靱なメンタルが仇となり単位を落とすことになんかの抵抗もなく足踏みが続いている。

5. いいお父さんになりそうな人は？



- 1位 小室悠太郎 (社学3年)**
2位 高阪 俊輔 (社学4年)
3位 無着 航平 (商2年)

またまたここでも本領発揮！いいお父さんランキングでも第1位に輝いたのは3年の小室悠太郎。『もう既にお父さん』と言われてることから、チーム全員のお父さんのような存在であることが分かる。そんな小室は『でっかい背中を子供たちに見せたいです！』と頼もしいコメントをしてくれました。



第2位は4年の高阪俊輔。一見厳しそうに見える彼だが、きっと誰よりも優しく子供に接してくれるとても穏やかなお父さんになるだろう。本人は『1位になりたかったです。』と少し悔しそうなコメント。

第3位は2年学生コーチの無着航平。面倒見の良い性格なゆえに日頃からたくさんの人のお世話をしている。そんな彼はきっと子供の面倒もしっかりと見てくれ、さらに家事も手伝ってくれる頼れるお父さんになるであろう。



- 1位 片桐 俊哉 (経済4年)**
2位 岩片 悠馬 (環境情報3年)
3位 木村 直哉 (政治3年)

堂々の第1位は、チームを愛し、チームに愛される男、本塾のビッグダディ片桐俊哉だ。今まで人生で一回も怒った事がないという彼は、どんな悩み事も聞いてくれる優しい心を持つ。虫も殺した事がない彼は、夏に蚊が止まっても叩いたりせずに会話をし出す。そんな彼の夢は将来娘とお風呂に入る事だそう。優しいお父さんになる事、間違い無いだろう。



第2位は、天才変わり者ダンカー岩片悠馬。人とあまり話さない彼は、何を考えているのか分からない事が多い。そんな彼の趣味は折り紙。英語も喋れる彼は授業中、急に折り紙を折り始め信じられない物を作り上げる天才。自分の子供に色んな折り紙を教える姿が容易に想像出来る。

第3位は、慶應義塾高校の学生コーチを務める木村直哉。スーパープレイヤーを育成する事が夢だった彼は、慶應義塾高校を卒業し大学で母校のコーチをする為、日々努力してきた。将来の夢は自分の息子をインターハイに出す事。そんな彼は顔が大人びている事もあり、最近では彼の溢れんばかりの優しさとお父さん顔からパパと呼ばれる事が多い。

6. おしゃれな人は？



- 1位 池田 琳苑 (人間科3年)
- 2位 津田 誠人 (スポ科2年)
- 3位 島村 隼太 (スポ科3年)

第1位に選ばれたのは過半数以上の票を得た3年の池田琳苑。チーム内にも彼のファッションをリスペクトしている人は少なくない。整った顔立ちで、個性的な服装でも難なく着こなしてしまう。とにかくイケメン。もはや顔がおしゃれ。



第2位は2年の津田誠人。190センチを超える抜群のスタイルで様々な服を着こなす。特に靴へのこだわりは強く、寮の部屋には多くの靴がコレクションされている。部屋に靴が多すぎて近々アパレルショップを開くのではないかと噂されている。

第3位は3年学生コーチの島村隼太。ミステリアスな雰囲気を出すが彼はハイブランドもブランドのイメージを全く崩すことなく、もはや彼のために作られたのではないかと思うくらい格好良く着こなす。靴下から下着まで、全身に某ハイブランド身につけている事も多々あり、大学生とは思われないことも。



- 1位 吉岡慶一郎 (商4年)
- 2位 山本 純平 (商3年)
- 3位 津野地宥樹 (政治3年)

第1位には、部員誰もがオシャレと認める本塾のムードメーカー吉岡慶一郎がランクイン。180cm越えの高身長の方は、ありとあらゆる洋服を着こなし、本塾のファッション界を牽引している。また歌唱力も抜群で、疲れた選手をいつも歌で癒してくれている。しかし上手すぎるあまり、自分の歌ったラップソングに自分で感情移入してしまい、度々心を痛めている。



第2位には本塾のファッションモンスターこと山本純平がランクイン。常人には理解できない独特の感性を持ち、周囲の度肝を抜く天才肌。寮でも度々我々には見えない何かと会話している様子を目撃されている。何が起るかわからない早慶戦、彼の一挙手一投足に注目して頂きたい。

第3位には、インサイドでの力強いプレーでチームを引っ張る津野地がランクイン。チーム最重量の鍛え抜かれた身体で、インサイド陣の中では小柄ながらも本塾のインサイドを牽引する。そんな彼ではあるが、オシャレに敏感で身につける物一つ一つがブランドでかためられている。時間があればブランド物をチェックし、ワンクリックでいとも簡単に購入している。彼の私服コレクションが流行るのも時間の問題かもしれない。そんな彼の好きなハッシュタグは#オシャレさんと繋がりたい。

7. 男らしい人は？



- 1位 三島 大河 (文3年)
- 2位 柳川 幹也 (スポ科3年)
- 3位 本多 右京 (先進理工4年)

名誉ある第1位は3年の三島大河。早稲田っばいランキングに続けてのランクインとなった。最近、人生を賭して愛した女性に別れを告げられるも、それでもなお相手の幸せを全力で願う姿はまさに男の中の男である。



第2位は柳川幹也。普段はおっとりとしている彼だがコートに入れば一気に熱い男へと変わる。彼のそんな姿に憧れを抱かない人はきっといないであろう。さすが恋人にしたいランキング一位に選ばれた男。

第3位は4年マネージャーの本多右京。『顔つきからして男らしい』『男らしい行動』と男らしさしかない男。そんな彼は頼まれた仕事はきちんとこなす敏腕マネージャーでもあるのだ。



- 1位 山崎 純 (総合政策4年)
- 2位 泉 友樹雄 (経済4年)
- 3位 小澤 力哉 (経済2年)

第1位には、本塾のケンシロウこと山崎純がランクイン。本塾の絶対的エース。鍛え抜かれた身体は北斗神拳を使いこなす程である。チームのピンチをこれまでも幾度と無く救ってきた。厳しいトレーニングを積み重ねたことで完成された誰もが羨むその筋肉は、冬の寒い練習もタンクトップでしのげる強さを持つ。そんな1年中筋肉を魅せつける彼の活躍が本塾を勝利へ導くだろう。



第2位には、本塾の熱血漢こと泉 TOKIO がランクイン。チームのことを誰よりも考え、チームの勝利の為に努力を重ねる姿は、部員の手本のような存在になっている。同性からはその熱さに憧れや尊敬の念を持たれることが多いが、女性はその熱さに火傷をさせられてしまうことも多く、部員も皆心配している。

第3位には、本塾の未来を背負うオールラウンダー小澤力哉がランクイン。高身長で爽やかな彼は、まさに慶應ボーイという言葉が似合うだろう。真面目で勤勉で男らしさの塊。彼は惚れた女性にも一直線で溢れんばかりの愛情を注いでいる。

しかしその一方で傷つきやすい一面もあり、男らしく真面目な彼を癒してくれる方が現れることを心待ちにしている。